Hekikai Report

地域金融機関として
伝えるビジネスの
“今”と“これから”

誌面をリニューアルしました!

〈企画・編集〉
碧海信用金庫
経営企画部 企画グループ
https://www.hekishin.jp/

企業訪問　地域の躍動企業
株式会社杉浦　代表取締役社長　杉浦　彰　氏

特集　DENCITYグランドオープン

Pickup!チャレンジ企業
株式会社タキオン

Topics
インキュベーション施設「なごのキャンパス」

お役立ちコラム　知っておきたい税情報
消費税のインボイス制度

SDGsレポート vol.9　(2022年1月～3月)

地域の景気動向　2022年3月調査

碧海信用金庫

企業訪問

地域の躍動企業

SPECIAL INTERVIEW

中島支店お取引先

株式会社杉浦

代表取締役社長　杉浦　彰 氏

ニーズにお応えできる 企業、チャレンジし続ける企業 でありたい

昭和62年に事務機器製造業としてスタート、その後自動車部品製造へと舵を切り事業を拡大してきた株式会社杉浦。昨年末には、ドライビングシミュレーターの開発・製造・販売を手がける株式会社アイロックとパートナー提携し、新たなステージでのものづくりにも進出。失敗を恐れないチャレンジ精神でさらなる飛躍を続ける杉浦社長にお話を伺いました。

ニーズに即応して事業拡大 多彩なチャレンジが「縁」を呼び込む

―創業からの歩みと主な事業内容について教えてください。

母親が内職として行っていた業務を兄弟で受け継ぎ、同様の請負先をまとめて起業したのが弊社の始まりです。コピー機のソーター部分の組み付けなどを行っていましたが、自動車部品の溶接をやってみないかとお声をかけていただき自動車部品に特化するようになりました。試作、治具、製作機械、プレス、設計など、仕事を覚えてはまた次へと失敗を恐れずチャレンジしているうちに業務の幅が広がり、一連の業務すべてを賄える会社になっていきました。大切にしてきたのは、ニーズに確実にお応えすること。クオリティ・スピードに特化しての対応を積み重ねてきたことで、お客様からお声をかけていただける、ご縁をいただける会社になってきました。

―株式会社アイロックさんとのM&Aに至った経緯や心境などをお聞かせください。

へきしんの竹中さんからM&Aのご提案をいただきました。弊社のチャレンジスピリッツを重視してくださり、株式会社アイロック代表の古賀さんの求める「一緒にものづくりに携わっていける企業」として、弊社を薦めてくださったそうです。へきしんさんとは長年の信頼関係がありますから、弊社にとってマイナスとなる提案をされることはないと（笑）、いいご縁をいただいたと思いました。

古賀さんは現役NASCARドライバーであるだけでなく、「T3R」ブランドを確立してドライビングシミュレーターを開発・製造するなど、車両開発分野でも高い評価を得ている方。ものづくりにも携っているため、作り手側の思いや技術をよく見抜いておられました。ですから、大きな隔たりを感じることなく、新たな可能性が見つかるのではという高揚感がありましたね。

高い技術力で新素材も扱うほか、ハイスペックな工作機械と熟練の手技を併せ持つ株式会社杉浦に魅力を感じたという、株式会社アイロック代表取締役・古賀琢麻さん。「技術に加え、想像以上のアイディアを出していただける。一緒にものを作りたい、何か新しいことが起きるだろうと思いました」

社会問題解決にも期待 ドライビングシミュレーターの開発・製作

―株式会社アイロックさんと共同開発・製作されたドライビングシミュレーター「DRiVe-X」ですが、開発・製作にはどんなご苦労があったのでしょうか。

我々が目指すべきシミュレーターは、スタイリッシュで機能的で、レーシングカーの挙動をリアルに再現できるもの。現実とは性能・デザイン性などで大きなギャップがありました。古賀さんの

スケッチ画を起こすところから完成・展示会出展までに3ヶ月という短期間しかなく、未知の領域での困難もありましたが、理想のシミュレーターを形にするために役立ったのが、弊社が続けてきた「チャレンジ」です。例えば「ハイテン材（高張力鋼板）」。軽量で剛性が強いものの加工性がよくないのですが、産官学連携で大学と研究開発を行っており、加工性についても知見がありました。また「GFRTP（ガラス繊維強化樹脂）」も10年程前からグループ企業と研究を進めていました。素材、プレス、解析など、ものづくりへの探究心から愚直に取り組んできた技術が既にあり、それが新商品のニーズとマッチしたというわけです。こうして、通常であれば開発からプロトタイプ完成まで何年もかかる工程も比較的スムーズに進行でき、令和4年1月に「東京オートサロン2022」に「DRiVe-X」をリリースすることができました。

―令和4年1月には、技術監修として携わった安全運転トレーニング用シミュレーター「Safety Driving Trainer」も販売されました。「DRiVe-X」とはまた異なるシミュレーターですが、新商品に込めた思いなどを教えてください。

「Safety Driving Trainer」は、400種類以上のドライブシーンを体験できる安全運転トレーニング用シミュレーターです。既存のプロ目線で作られたシミュレーターではなく、我々が一般ドライバーの視点で監修することで、安全運転啓蒙など、より社会に貢献できるシミュレーターになると考えたわけです。さらには、高齢者ドライバーの運転技能の衰えや、ロジスティック企業のドライバー不足など、さまざまな社会問題解決にも役立ちます。例えば75歳以上の高齢者の運転免許更新について、一定の違反行為があった場合には運転技能検査などを受けることになりましたが、適正でないと判断され運転免許の停止や取消となれば、過疎化の進む地域などでは日々の暮らしにも困る状況となってしまいます。誰しも使わない機能は衰えるもの。シミュレーターは運転技能をジャッジするだけでなく、学習できるツールとして広く普及すべきです。多くの方が、少しでも長く、安全に、自動車を利用できるようにしなくてはならないと考えています。

私たちは自動車産業に関わる者として、自動車にまつわる問題・課題を補完できないかと常々考えていました。シミュレーターを広め安心安全な社会づくりに貢献するべく、県議会・市議会などへの働きかけにも注力しているところです。

▲安全運転トレーニング用シミュレーター「Safety Driving Trainer」。リアルな乗り心地で、急発進・急ブレーキなどに伴う体の傾きやGを体感でき、運転技術・マナーの向上、安全運転の啓蒙をはじめ社会問題解決にも期待が高まる

◀「どこに置いてもスタイリッシュ、邪魔にならず奥さんに怒られないデザイン（笑）」を目指して検討会がスタート。パネルを切り張りするなど模型を作るところから、株式会社杉浦、株式会社アイロック、グループ企業が一丸となって取り組んだ

妥協せず、柔軟に ものづくりへのこだわり

―M&A、そして「DRiVe-X」「Safety Driving Trainer」の完成を経て、改めてお感じになったことはありますか。

令和4年の新年の挨拶で、M&Aや新商品について社員に発表をしました。皆、素晴らしいものができたと喜んでくれました。社会的意義のある製品や活動に携わることでモチベーションが上がり、会社への帰属意識が高まってくれたならうれしいですね。

お客様の多彩な要望に応えるためには、多彩な引き出しが必要。惜しみなく挑戦を続けて引き出しを増やすことの重要さを感じましたし、積み重ねてきた技術やノウハウを発揮できるという喜び、新たな可能性を発信できるという期待も感じることができました。

株式会社杉浦専務取締役、杉浦彰二さん。「試作段階（プロトタイプ製作）より、グループ全体の知見を結集させ思いを形へと拘った結果、リアル・操安性・高揚感の極まるシミュレーターに仕上がったと自負しております」

―最後に、今後のビジョンについてお聞かせください。

自動車業界75年、先輩企業あってこその我々ですが、他と同じことをやっていては継続していくことはできません。妥協せず、お客様のニーズにいかに応えるか、その提案ができるかが重要だと考えています。自動車も、社会の在り方も常に変化していきます。変化に順応しニーズに即応できる企業であり続けたい。これは中小企業だからこその強みでもありますね。次に何が求められるかは誰にもわかりませんが、どんなことにもチャレンジする企業であり続けたいと思います。

■企業プロフィール

株式会社杉浦

自動車ボディ部品・排気部品・足回り部品を中心に、部品製作から組付までを各種ロボットにて行うほか、組付製品は溶接マクロ試験・3D測定により品質を保証。モノづくりのプロとして、提案力・対応力・敏速力・コスト力・実行力を以てニーズに即応し、存在価値を高めることで広く社会に貢献する企業を目指す。「心のかよったものづくり」をモットーに人材教育に注力するほか「チャレンジスピリッツ」にも重きをおき、令和3年12月には株式会社アイロックと株式譲渡契約を締結、自動車をとりまく社会的な問題の解決を念頭に新たなステージでの挑戦を続けている。

■本社／〒444-0232
愛知県岡崎市合歓木町字郷東190-1
■TEL／0564-43-5227
■FAX／0564-43-5162
■代表者／杉浦彰
■設立／平成9年
■資本金／500万円
■事業内容／自動車部品加工、試作（プレス・溶接他）、有料職業人材紹介他
■URL／http://sugiura.co

左から杉浦専務取締役、古賀代表取締役（株式会社アイロック）、杉浦代表取締役、コンサルティング営業部竹中副部長（碧海信用金庫）

株式会社アイロック

■本社／〒468-0049
名古屋市天白区福池2-350
■TEL／052-895-3511
■FAX／052-895-3512
■代表者／杉浦彰、古賀琢麻
■設立／平成16年
■資本金／300万円
■事業内容／ドライビングシミュレーター開発・製造・販売、ドライビングシミュレーター用コンテンツ制作他
■URL／https://www.t3rs.net
■URL／https://drivex-sim.com/

安城南明治市有地有効活用事業

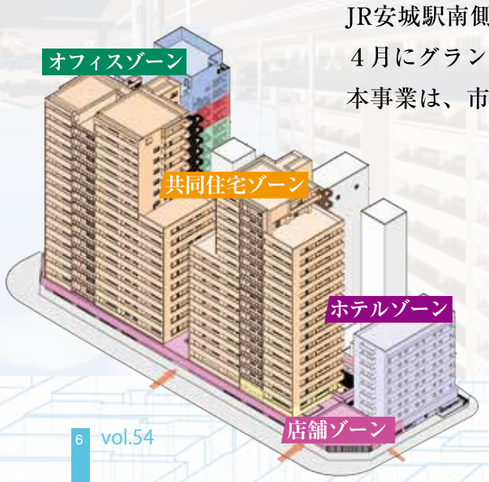
住 商 職 育 で構成された複合一体街区

DENCITY（デンシティ）グランドオープン

JR安城駅南側の中心市街地で整備している都市拠点形成施設DENCITYが令和４年４月にグランドオープンしました。（店舗等は4月以降順次開業）

本事業は、市が公募型プロポーザル方式で開発事業者を募集し、代表企業の角文株式会社と株式会社丸山組・碧海信用金庫・株式会社鵜飼哲矢事務所・株式会社キャッチネットワークの5社で構成する「南明治まちづくりパートナーズ」が事業主体となり進めてきました。

DENCITYは、マンション・オフィス・ホテル・保育所・飲食店などさまざまな店舗が入る複合施設で、中心市街地に賑わいをもたらすことが期待されています。



オフィスゾーン2階の共有エリアは様々なブースに分かれており、シーンに合わせた使い方ができます。

所在地：安城市末広町（JR安城駅より徒歩6分）
徒歩圏内には安城市役所や安城公園、アンフォーレ、碧海信用金庫本店等があり、生活施設が充実しています。

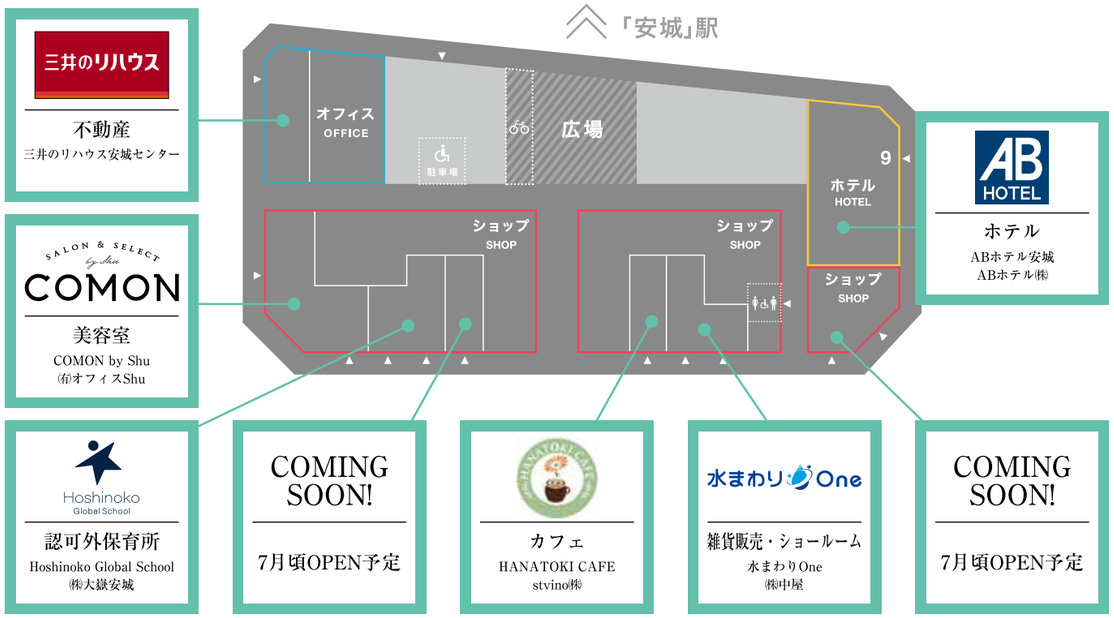
共同住宅ゾーンは西三河でマンション・戸建を多く展開する角文株式会社がプロデュースしています。

マンション北側には、誰でも利用できる広場があり、イベント等が行われる予定です。また、災害時には帰宅困難者の臨時避難場所としても利用されます。

安城七夕まつり期間中は、建物に色とりどりのライトアップが行われる予定。その姿はまるで巨大な短冊のようです。

ホテルゾーンはシティホテルに特化したABホテルが展開し、ビジネスや観光をサポートしています。

ショップフロア＜1F＞



オフィスフロア＜2F＞

2階は共有のエントランス・ワークエリアとなっており、上階のオフィスに訪れる来客対応や、簡単な商談、オフィスを離れての休憩場所として利用したり、時間と場所を自由に選択できる働き方、ABW（アクティビティベースドワーキング）に活用したりできる場所となっています。

1F ショップフロア

認可外保育所
Hoshinoko Global School
株式会社大嶽安城（本店営業部お取引先）

丁寧な保育・グローバルな環境・多彩なレッスンでお子さまの個性を尊重し、「好き」を見つけ、未来へとつなぐ保育所です。

https://www.hoshinokoglobal.jp/

1F ショップフロア

カフェ
HANATOKI CAFE
stvino株式会社（知立支店お取引先）

花とハーブの香るハナトキパスタ、シェフによるバルメニューも豊富なカフェです。おしゃれな店内で一人で、友人と、リラックスした時間を過ごせます。

OPEN／11:00　CLOSE／22:00　定休日／月曜日

1F ショップフロア

雑貨販売・ショールーム
水まわり One
株式会社中屋（南陽支店お取引先）

お料理や生活をより便利にする生活雑貨コーナーも設け、気軽にお立寄りいただけるショールームを目指しております。

https://www.mizumawari-one.com/

1F ショップフロア

美容室
COMON by Shu
有限会社オフィスShu（碧南中央支店お取引先）

西三河で７店舗展開するShuの新しいブランドの美容室です。地域の皆様に愛され、ふらっと立ち寄れるおしゃれな雑貨もご用意しております。

https://www.shujp.com/

ホテルゾーン

ABホテル安城
ABホテル株式会社（本店営業部お取引先）

宿泊に特化しており、安城に訪れる方のビジネスや観光をサポートしてくれる、駅近の便利な宿泊特化型シティホテルです。

https://ab-hotel.jp/company/

オフィスフロア　3F

株式会社丸山組
（本店営業部お取引先）

DENCITYの企画段階から関わり、社屋や工場、個人開業の美容院やクリニックなど、多くの建物を手がける建設会社です。

https://marug.co.jp/

※本記事の編集、および図・写真の提供等につきましては、角文株式会社様（刈谷支店お取引先）にご協力いただきました。

新しいことに挑戦する企業を紹介
Pickup! チャレンジ企業

株式会社タキオン
（桜井支店お取引先）

自動車部品のプレス加工技術で燻製器開発へ

チャレンジの経緯

当社は、1979年に設立されて今年43年目を迎える自動車部品の試作専門メーカー。社名の「タキオン」は、超光速で動くと仮定されている粒子に由来。社名の通りのスピーディーな試作対応でニーズに応えてきた。

しかし、新型コロナウイルス感染拡大により、売上が大幅に減少。そんな中、従業員の「ドアノブをなるべく触りたくない」という声から、持ち前の技術力・開発力を活かし、足でドアを開けられる自社商品「ノータッチ・ノブ」を発売するなど、コロナ禍でもオリジナル商品の開発というチャレンジをスタートさせた。「これまで接点がなかったお客様にも自社技術を活かしたお役立ちができないか」そう考え、新たに燻製器の開発に着手した。

ノータッチ・ノブ

代表取締役　杉山　恵一　氏

コンパクトで軽い。火が通りやすいので短い時間で燻製ができる。

開発ストーリー

オリジナルの商品の開発経験がほとんどなかった当社は、ものづくりスタートアップ支援企業（株）AMN（今村支店お取引先）の、ものづくり企業とデザイナーによる共同プロジェクト「Aichi Design Vision」に参加し、デザインユニット「なかよし」と商品開発をスタートした。従来の燻製器は大型で角ばったものが多く、それゆえ収納や洗いやすさの面で課題があった。当社の金属を自在かつ正確に加工できる技術を活かせば、加工の難しいステンレスも効率的なプレス加工で美しく形成することが可能となり、「一度片づけてしまうと次に燻製を作るのが億劫になってしまう」そんな声にこたえる燻製器ができるのでは、と考え開発を進めた。製造には通常自動車メーカー向けの精密プレス部品を作る「絞り」という加工技術を活用している。

「おうち時間」を豊かにする小さな燻製器「smoke-pod」

おうち時間が増えたことで、気軽に料理を楽しむ人が増加。この小さな燻製器「smoke-pod」なら、夕食の一品からちょっとしたおつまみまで、毎日の食卓で簡単に燻製を楽しめる。チーズやベーコンで約10分の調理時間とお手軽。自宅のコンロ（ガス・IH対応）の他、キャンプでも利用でき、活躍の場は広がる。いろいろな食材や燻製チップで自分好みの味を探求してほしい。

凹凸を減らし角を丸くすることで洗いやすさを実現。食洗器も可。なんと、燻製器の他にも、下に水をはれば蒸し器にも早変わり。

製品紹介動画
https://www.youtube.com/watch?v=qEzdP10pSIM

燻製を身近に感じることで簡単におうち時間の QOL が上がる。

株式会社タキオン

事業内容:自動車部品の試作製作
従 業 員:18名
住 所:安城市野寺町宝殿26番地1
TEL:0566-99-4368
URL:http://takion.hp.gogo.jp/pc/

ホームページはこちら

支店担当者より
コロナ禍での逆境の中、豊富なアイデアとチャレンジ精神で商品開発を行った杉山社長に、自身も大変刺激となっています。

Topics

～ スタートアップ・ベンチャー企業を支援します ～

へきしんは、インキュベーション施設「なごのキャンパス」の法人プログラム会員（※）に加入しました！ ※入居事業者に対し、支援する立場の会員。

なごのキャンパスとは

施設コンセプト
「ひらく、まぜる、うまれる　次の100年を育てる学校」

2019年10月に旧那古野小学校をリノベーションし、新たな事業・スタートアップを育成する施設として開業しました。さまざまな業種・年代のビジネスパーソンや学生が集い、オープンイノベーションの場として活用されています。

この施設から新たなビジネスが創出され、ビジネスの拡大や既存ビジネスに対する閉塞感を打破するためのヒントが見つかるかもしれません。

なごのキャンパス外観（正面）

事業者の交流の場となるコワーキングスペース

●**所在地**　名古屋市西区那古野2-14-1（那古野小学校跡地）
●**施設サービス**　・コワーキングスペース、プライベートオフィス、シェアオフィス利用
・会議室、体育館、グラウンド貸出　・カフェテリアyoake

なごのキャンパスHP
https://nagono-campus.jp

へきしんの活動内容

●スタートアップ・ベンチャー企業に対し、金融支援を中心とした課題解決策の提案をします。
●ビジネスマッチングやセミナーの開催などを通じて、お客さまと入居事業者・利用者との交流機会を設け、新たなビジネス展開を支援します。

3月16日には、「Nagono Open Campus Vol.10 トーク&ピッチイベント」において、「“スタートアップ×へきしん”のトリセツ」と題して講演を行いました。

当施設にご興味のある方は、当金庫の窓口、またはへきしんフリーダイヤルにお問い合わせください。
0120-115-004　　平日9時～17時（12月31日～1月3日を除く）

お役立ちコラム

知っておきたい税情報

令和5年10月1日から、消費税の仕入税額控除の方式としてインボイス制度が導入されます。インボイス制度は、すべての事業者に大きな影響を及ぼす制度です。今回は、制度の概要、適格請求書発行事業者となるための申請や事前準備、免税事業者から仕入をする場合の問題点等について解説します。

山本康裕税理士事務所　税理士　山本康裕

インボイス制度とは

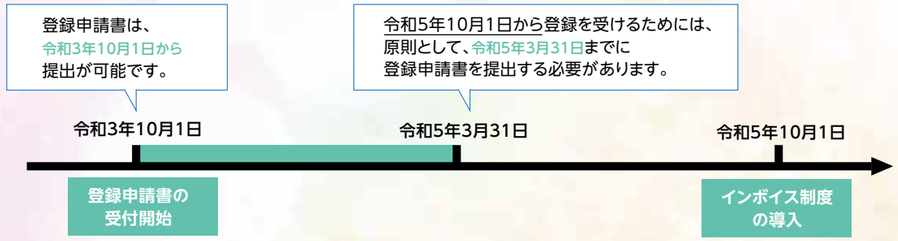
インボイス制度とは「適格請求書保存方式」のことをいい、所定の記載要件を満たした請求書等のことを「適格請求書（インボイス）」といいます。インボイスの発行及び保存により消費税の仕入税額控除を受けることが可能となります。

インボイス制度は売り手、買い手双方に適用されます。売り手は、買い手から求められたときには、インボイスを交付しなければなりません。買い手は、原則として売り手から交付を受けたインボイスの保存が仕入税額控除を受けるための要件となります。

登録申請のスケジュール

インボイス制度は令和5年10月1日からスタートします。それまでに、売り手は「適格請求書発行事業者」になっていなければなりません。適格請求書発行事業者になると税務署から登録番号等が通知され、インボイスを発行することができます。登録申請書の提出は、令和3年10月1日から始まっています。

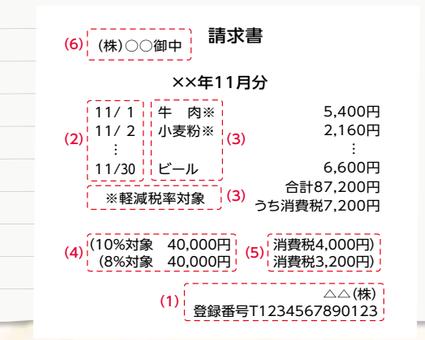
（出典:国税庁リーフレット）



インボイス（適格請求書）の記載事項

インボイスには、以下の事項を記載する必要があるため、請求書等の様式変更が必要となります。

(1) 請求書発行事業者の氏名又は名称及び登録番号
(2) 取引年月日
(3) 取引内容（軽減税率の対象品目である旨）
(4) 税率毎に区分して合計した対価の額及び適用税率
(5) 消費税額等
(6) 書類の交付を受ける事業者の氏名又は名称



免税事業者等からの課税仕入れに係る問題点

免税事業者とは、年間の課税売上高が1,000万円以下の事業者を指し、納税義務が免除されます。

インボイス制度では、免税事業者など適格請求書発行事業者以外から行った課税仕入れは、原則として仕入税額控除を行うことができません。免税事業者はインボイスを発行できないからです。そのため、免税事業者にとって、適格請求書発行事業者の登録を行い、消費税の課税事業者となるか、免税事業者のままでいるかは大きな問題です。

ただし経過措置として、インボイス制度の導入から当面の間は、免税事業者からの仕入であっても一定割合の仕入税額控除が認められています。

令和5年10月1日から令和　8年9月30日まで　仕入税額相当額の80%
令和8年10月1日から令和11年9月30日まで　仕入税額相当額の50%

vol.9

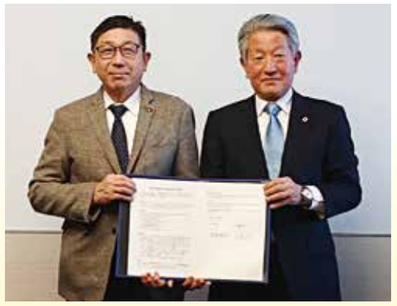
へきしんSDGsレポート

2022年1月～3月

碧海信用金庫は、地域金融機関として、SDGsの取り組みを通じて持続可能な地域社会の実現に貢献します。

高浜市と連携・協力に関する包括協定を締結

2月24日に、「高浜市と碧海信用金庫との連携・協力に関する包括協定」を締結しました。高浜市とのパートナーシップをさらに強化し、しあわせなまちを実現するため、さまざまな施策に取り組んでまいります。



「知立市SDGsアイデアコンテスト2021」に協賛

「知立市と碧海信用金庫との連携・協力に関する包括協定」の取り組みの一環として、コンテスト開催に協賛しました。

1月30日に開催されたコンテストでは、知立市のSDGs推進につながる施策を、知立市若手職員プロジェクト委員や大学生、高校生がプレゼンテーション形式で発表し、当金庫も審査員として参加しました。

第3回 へきしん金シャチねっとワーク「ビジネスコラボ in NAGOYA」を開催

2月から3月の2カ月にわたり、企業同士が協業することで新商品や新たなサービスの創出を目指すWEB相談会を開催しました。名古屋市内の企業10社に対して、52社が個別に商談しました。

愛知県産CO2フリー電気「愛知Greenでんき」を導入

脱炭素社会の実現に向けた取り組みの一環として、中部電力ミライズ株式会社と「愛知Greenでんき」の電気需給契約を締結しました。

4月1日より、本店・本部ビルで使用する電気の全量を愛知県産CO2フリー電気に変更することにより、年間約331トン（約23,500本の杉が1年間に吸収する量に相当）のCO2排出量の削減を見込んでいます。

安城警察署と連携して特殊詐欺被害防止訓練を実施

2月14日、本店営業部で安城警察署と合同の特殊詐欺被害防止訓練を実施しました。

「STOP!ATMでの携帯電話」等がデザインされた法被やフロアマット、ステッカー、啓発品を作成し、来店されたお客さまに注意を呼びかけました。

あいちアールブリュット×アティックアート連携事業に協賛

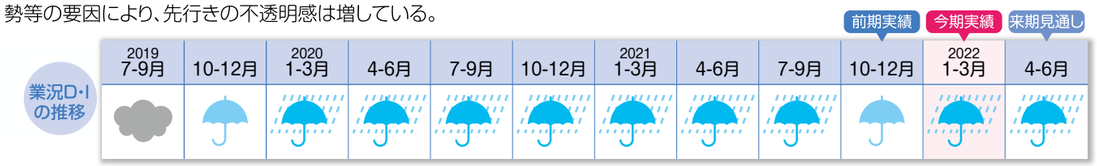
今年度は、障がい者の方が描いた絵画作品をデザイン化した「ボックスティッシュ」と「除菌ウェットティッシュ」を作成しました。

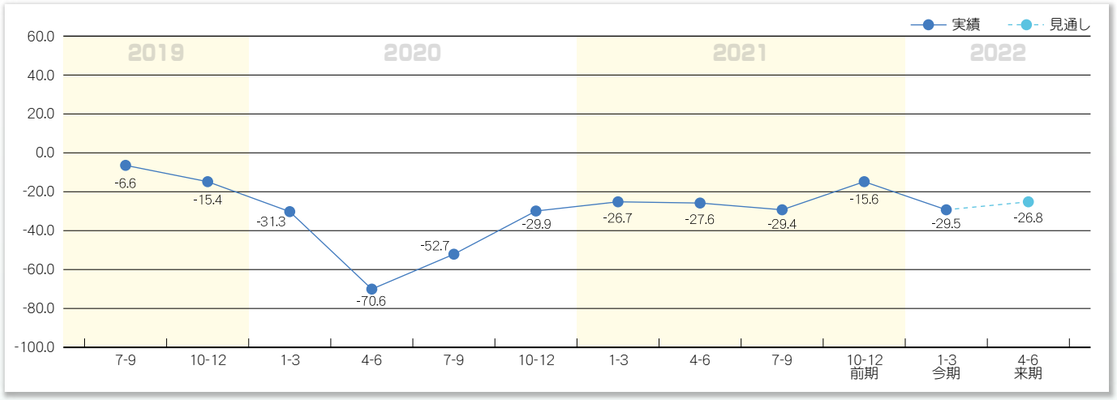
2月16日から3月9日までの期間は、作成したグッズや原画を展示する「まちなかギャラリー」を、ローンプラザ安城、豊田寿町支店、御園支店で開催しました。

全業種　回答数339社

今期の業況D･Iは、前期比13.9ポイント低下の▲29.5。原油･原材料価格高騰やコロナ禍の影響により、厳しい状況が続いており、建設･不動産業を除く全業種で低下した。来期の予想業況D･Iは2.7ポイント上昇の▲26.8。若干改善の見通しではあるが、ウクライナ情勢等の要因により、先行きの不透明感は増している。

業況D･Iの推移





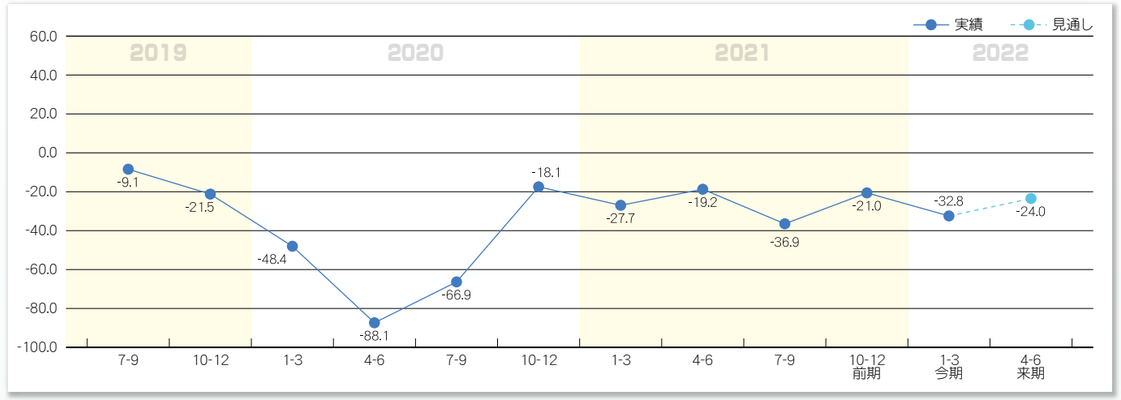
主要D・Iの推移

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

製造業　回答数125社

今期の業況D･Iは、前期比11.8ポイント低下の▲32.8。原油･原材料価格高騰、自動車の生産調整の影響により、悪化に転じた。来期の予想業況D･Iは8.8ポイント上昇の▲24.0。ウクライナ情勢に対する懸念の声が聞かれており、下振れする可能性もある。

業況D･Iの推移



主要D・Iの推移

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

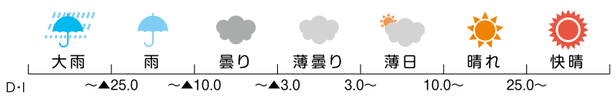
へきしん取引先景況調査とは

本調査は、地域および業種の景気実態および景気予測（景況）を把握するため、四半期ごとに当金庫の取引先企業様にアンケート調査を実施し、回答をいただいたものです。

調査概要

- 実施時期　2022年3月1日～7日
- 対象企業　339社
- 対象地域　西三河および尾張南部を中心とした当金庫の営業エリア

天気図の見方



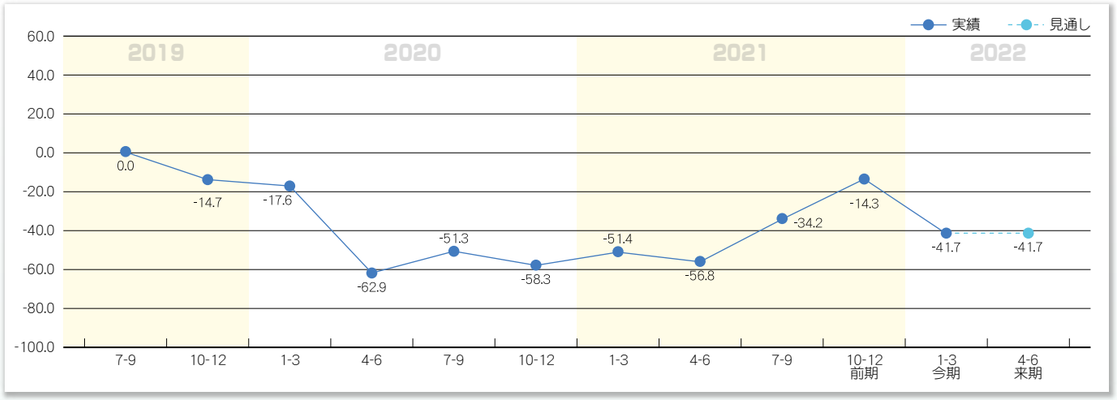
D･I(ディフュージョン･インデックス)とは…業況(業界の景気)等を判断するための指数であり、〈良いまたはやや良いと答えた割合〉ー〈悪いまたはやや悪いと答えた割合〉で求められます。

調査員のコメント

- ●半導体不足の影響で引き続き受注が不安定。また、コロナ禍に加えウクライナ情勢による影響を懸念しており、今後の対策を検討中。（自動車部品製造）
- ●各種イベントの中止･縮小により収益性に懸念はあるが、ビジネスモデルの変更により業績回復を図っている。（印刷）
- ●コロナ禍の影響は特になく、業績は好調。（プラスチック製品加工）
- ●ロシア向け車両の部品を一部製造しており、出荷停止等の影響を懸念。（自動車部品製造）

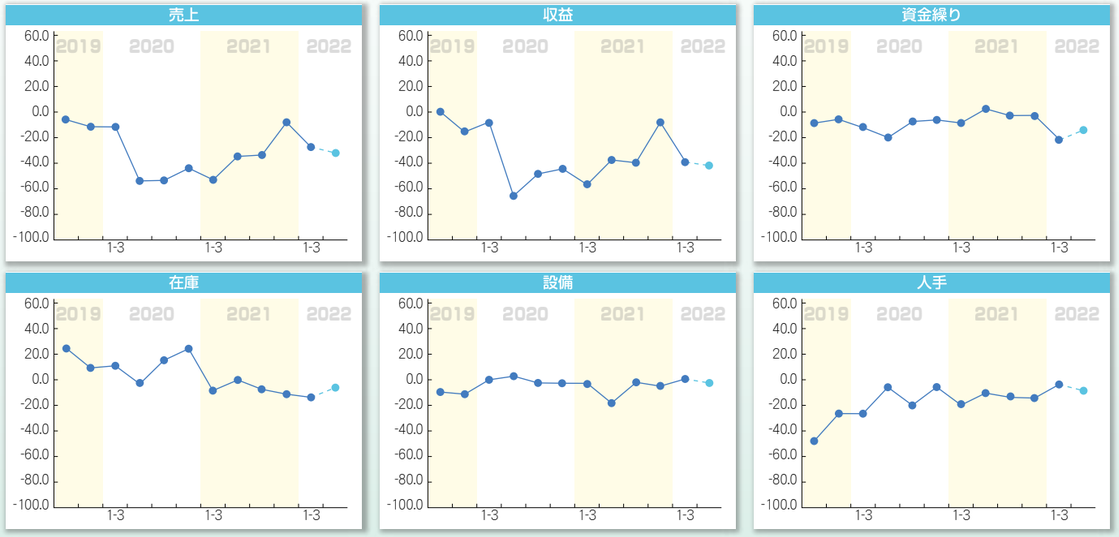
卸売業　回答数36社

今期の業況D.Iは、前期比27.4ポイント低下の▲41.7。3期ぶりに大幅な悪化となった。原材料・仕入価格高騰等により収益が圧迫されている企業が多い。来期の予想業況D.Iは▲41.7と、横ばいの見通し。予想売上D.Iは▲5.5と、来期も厳しい状況が続くことが見込まれる。



主要D・Iの推移

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

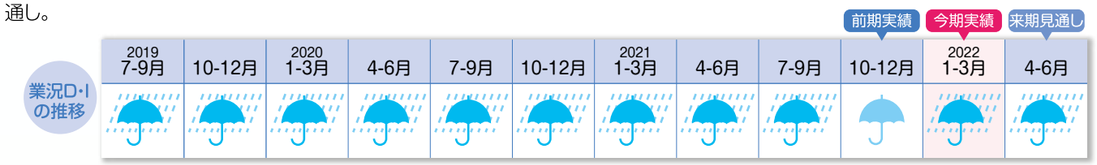


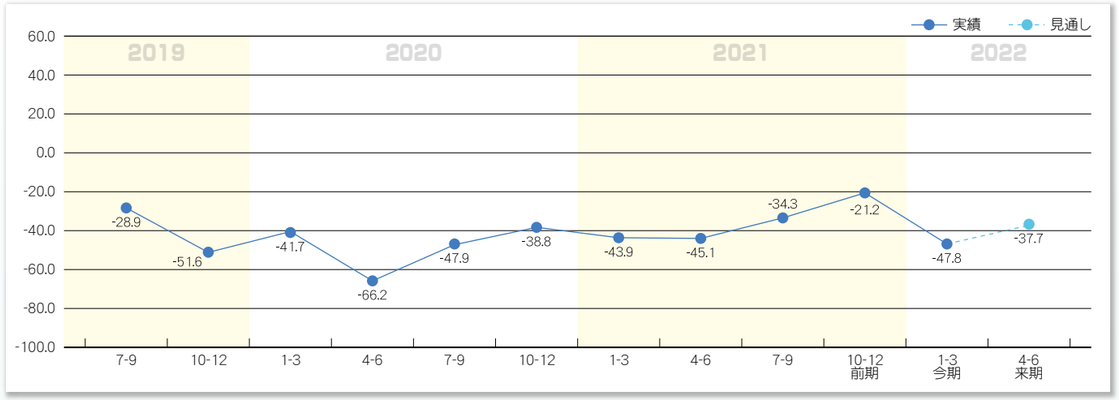
調査員のコメント

●コロナ禍の影響による受注減からは回復したものの、今後は原材料価格高騰への対応が課題。(鋼板卸売)
●売上は変わらないが、ガソリン価格の値上がりにより収益が低下しており、今後値上げを行う予定。また、人手不足で仕事を断ることもあり、人材の確保が一番の課題である。(砕石卸売)
●仕入価格の上昇をある程度は販売価格に転嫁できているが、以前に比べると厳しい状況。今後ウクライナ情勢の影響が出ることを懸念。(石油卸売)

小売業　回答数69社

今期の業況D.Iは、前期比26.6ポイント低下の▲47.8。まん延防止等重点措置による客足の減少等により売上が伸び悩み、3期ぶりに大幅な悪化となった。来期の予想業況D.Iは10.1ポイント上昇の▲37.7。来期は売上回復が期待され、厳しい水準ながら改善の見通し。





主要D・Iの推移

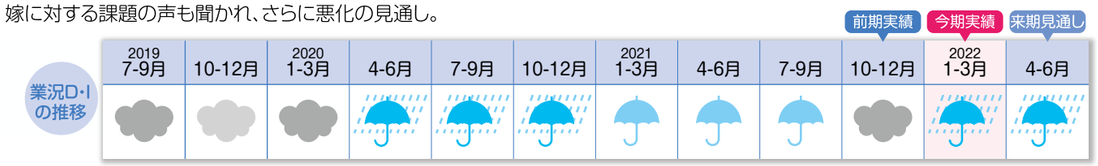
(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

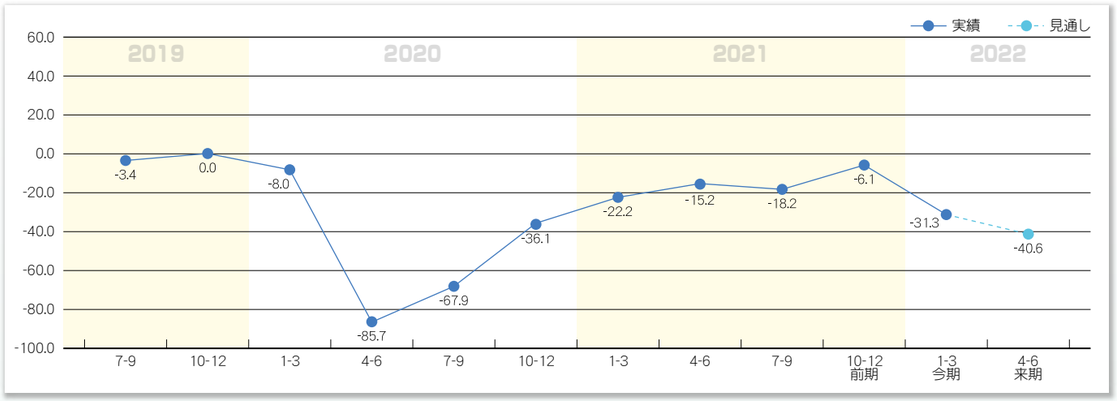
調査員のコメント

●仕入価格の上昇は販売価格に転嫁できるものの、同業者間の競争もあり、利益の見通しは難しい。(ガソリンスタンド)
●輸出売上は増加しているが、国内向け売上は苦戦している。(中古車販売)
●仕入価格の上昇のほか、決済手数料の増加により収益が減少している。(呉服店)

サービス業　回答数32社

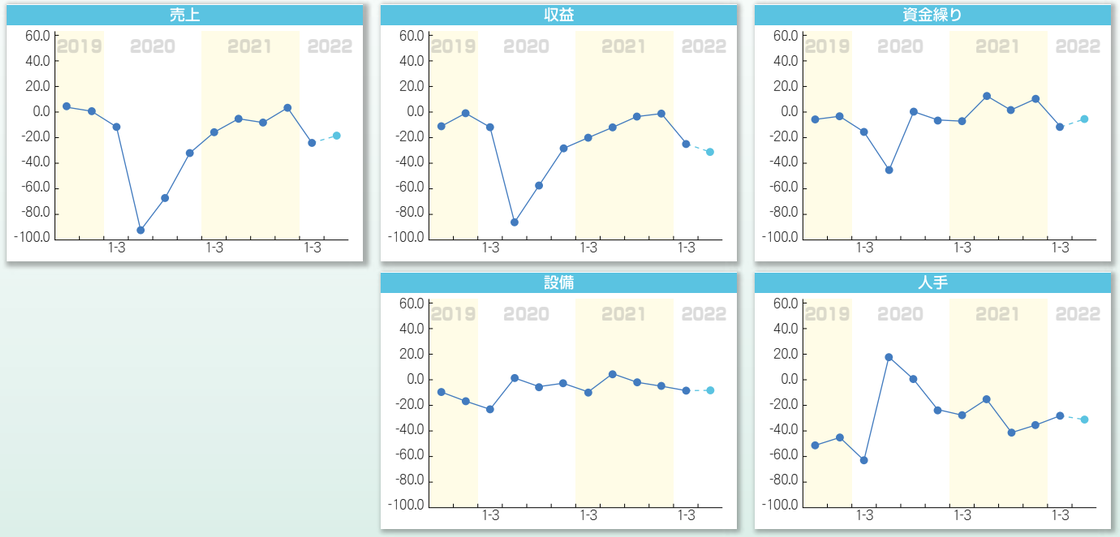
今期の業況D･Iは、前期比25.2ポイント低下の▲31.3と、大幅に悪化。まん延防止等重点措置による客足の減少に加え、原材料価格高騰の影響により、売上が減少し収益を圧迫している。来期の予想業況D･Iは9.3ポイント低下の▲40.6。仕入価格高騰分の価格転嫁に対する課題の声も聞かれ、さらに悪化の見通し。





主要D・Iの推移

(注)設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。

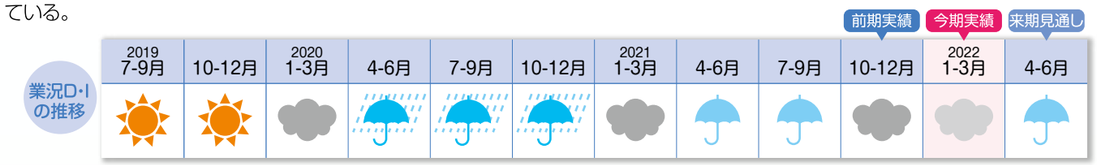


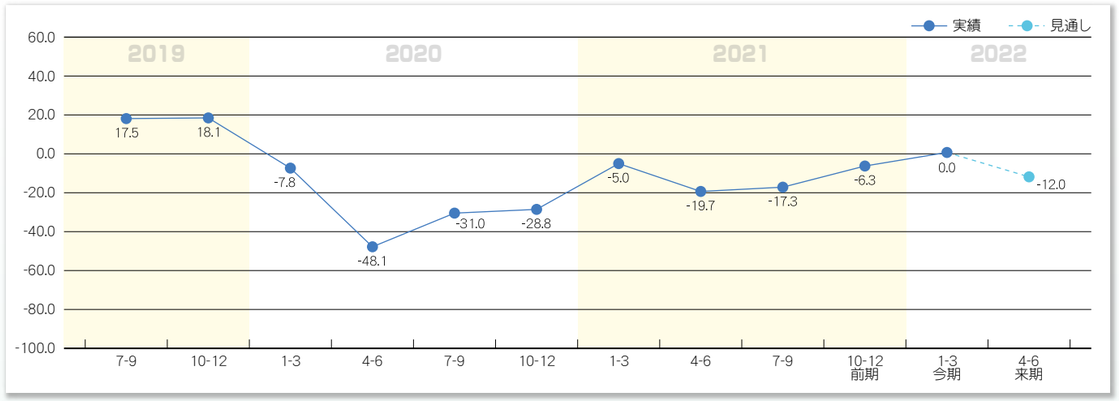
調査員のコメント

●顧客の廃業や、経費削減による顧問料の値引き等により、売上が減少。(税理士法人)
●飲食店への時短要請やガソリン価格高騰が収益を圧迫している。一方で市内巡回バスの増便など、明るい兆しもある。(旅客運送)
●コロナ前と比べ売上が2～3割減少のまま停滞。仕入価格高騰分の価格転嫁が課題。(理美容室)

建設・不動産業　回答数75社

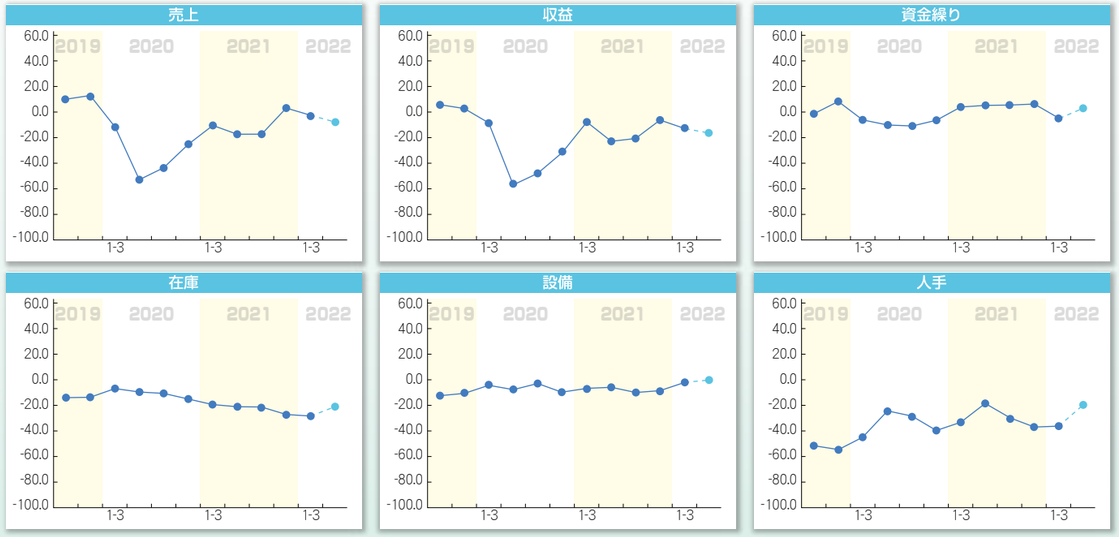
今期の業況D･Iは、前期比6.3ポイント上昇の0.0。受注が安定している企業が多く、3期連続で改善。来期の予想業況D･Iは12.0ポイント減少の▲12.0と、悪化の見通し。仕入価格の高騰や、ウクライナ情勢の影響を懸念する声が聞かれており、先行き不透明感が増している。





主要D・Iの推移

(注)在庫／設備／人手はプラスになるほど過剰、マイナスになるほど不足。



調査員のコメント

●現在受注は順調であるが、原油･原材料価格高騰の影響が懸念され、今後の見通しは不透明。(建築土木)
●ウッドショックによる仕入価格の高騰に加え、ウクライナ情勢により、さらなる悪化が懸念される。(住宅建設)
●コロナ禍ではあるが、土地･物件の仕入れ･販売は順調であり、収入は安定している。(不動産)

碧海の“今”と“これから”①

新美南吉と安城市

童話『ごんぎつね』などで知られる新美南吉は、昭和13年4月に安城高等女学校の教員となり、安城市で5年間を過ごしました。教員としても、作家としても充実した日々を過ごし、『おぢいさんのランプ』など数々の作品を執筆しました。作品は、今でも多くの子どもたちに読まれています。

『Hekikai Report』は、今号より誌面をリニューアルいたしました。地域金融機関として、より多くの地域情報を提供し、ビジネスの“今”と“これから”のお役に立てるよう内容の充実に努めてまいりますので、ご愛読よろしくお願いいたします。

碧海信用金庫
愛知県安城市御幸本町15番1号
（vol.54　2022年4月発行）